

★学校教育目標		○学び考えを深める子    ◎思いやりの心もち行動できる子    ○がんばりぬく子    ○身体をきたえる子		★重点計画の概要	
★目指す学校像（ビジョン）		【めざす児童・生徒像】 ○学び考えを深める子    ◎思いやりの心もち行動できる子    ○がんばりぬく子    ○身体をきたえる子		「教育のまち日野」の基本構想を受け、「生きる力」「特色ある学校」「時代とともに歩む学校」を目指し、全教職員の力を結集させ危機意識を高め教育活動を進めていく。特に今年度、人権尊重教育の充実に向け、校内研究を中心とし、全教育活動において、その精神を追究し、全校児童の豊かな成長を図る。	
【めざす学校像】		○躍動感あふれる学校    ○美しい学校			
【めざす教師像】		○児童の活力を引き出す教師    ○授業力を高める教師    ○教育公務員としての高き誇りと強き使命感をもつ教師    ○保護者・地域住民の願いを受け止め、期待に添う謙虚な姿勢の教職員			

領域	中期経営目標	短期経営目標	具体的方策	取組指標		成果指標	
				取組指標	成果指標		
子供	確かな学力の育成	基礎力となる知識・技能の確実な習得及び思考力育成、それらを活用・発展させる実践力を高める。	◆「比較」「選択」「類推」「関係づけ」の四つの思考の型を活用し、思考力・表現力を高め、確かな学びに結び付ける。 ◆ベーシックタイムにおいて、学習の基礎・基本の定着を図るとともに、学び残しゼロに向けた金曜道場を実施する。 ◆2年生以上算数における少人数を生かした習熟度学習を定着させる。 ◆六小学びのスタイルを基本とし、学習の構造化を図る。 ◆日本の伝統文化を学び合う体験活動を充実させる。	4	90%以上の教員が計画通り実施	4	児童のアンケートで90%以上の子どもが「勉強を理解している」と答える
				3	80%以上の教員が計画通り実施	3	児童のアンケートで80%以上の子どもが「勉強を理解している」と答える
				2	70%以上の教員が計画通り実施	2	児童のアンケートで70%以上の子どもが「勉強を理解している」と答える
				1	計画通り実施した教員が70%未満	1	児童のアンケートで「勉強を理解している」と答える児童が70%未満だった
子供	豊かな人間性の育成	互いを認め合い、他者を思いやる心情を育てるとともに、それらを実践する力を高める。	◆東京都人権尊重教育推進校として、校内研究と連携し、教育活動全体を通して、自他の生命を尊重する教育やいじめ防止の取組を推進する。 ◆「特別の教科道徳」を先行実施し、「考え、議論する道徳」の実践研究を通してねらいとする価値に迫る。 ◆学校行事・委員会・係活動・たてわり班活動などを通して、集団への帰属感や連帯感を深め、協力してよりよい学校生活を築こうとする態度を育成する。	4	90%以上の教員が計画通り実施	4	児童のアンケートで90%以上の子どもが「学校は楽しく友達と仲よくすることができる」と答える
				3	80%以上の教員が計画通り実施	3	児童のアンケートで80%以上の子どもが「学校は楽しく友達と仲よくすることができる」と答える
				2	70%以上の教員が計画通り実施	2	児童のアンケートで70%以上の子どもが「学校は楽しく友達と仲よくすることができる」と答える
				1	計画通り実施した教員が70%未満	1	児童のアンケートで「学校は楽しく友達と仲よくすることができる」と答える児童が70%未満だった
子供	体力向上および食育の推進	体力向上および食育推進の取組を通して、児童がたくましく生きるための知恵や体力を育てる。	◆体育講師による全学年・全学級のチームティーチングの実施、体力テスト、体力向上ハンドブック、ソトイコ等への取組を通して、基礎体力の向上を図る。 ◆オリンピック・パラリンピック教育を通して、本物のアスリートと触れ合う体験等により、スポーツ志向を高める。 ◆栄養士と連携した食育を推進し、心身の調和のとれた発達を促す体づくりを推進する。	4	90%以上の教員が計画通り実施	4	体力テストの結果で、90%以上の子どもが昨年の総合評価を上回る
				3	80%以上の教員が計画通り実施	3	体力テストの結果で、80%以上の子どもが昨年の総合評価を上回る
				2	70%以上の教員が計画通り実施	2	体力テストの結果で、70%以上の子どもが昨年の総合評価を上回る
				1	計画通り実施した教員が70%未満	1	体力テストの結果で、昨年の総合評価を上回った児童が70%未満だった
教職員・学校	生活指導および防災安全教育の充実	基本的生活習慣の徹底と児童一人一人の防災意識を高める。	◆「のびゆく六小 学びの礎」「六小学習ルール」を活用し、「挨拶の励行」「きまりの遵守」の指導を徹底する。 ◆「命のノート」を活用し、生命の大切さを自己評価する機会を設定するとともに、防災安全教育を通して「自分の命は自分で守る」意識を高める。	4	90%以上の学級が計画通り実施	4	児童のアンケートで90%以上の子どもが「ルールを守る」「そろえる」「自分の命は自分で守る」意識の高まりを得る
				3	80%以上の学級が計画通り実施	3	児童のアンケートで80%以上の子どもが「ルールを守る」「そろえる」「自分の命は自分で守る」意識の高まりを得る
				2	70%以上の学級が計画通り実施	2	児童のアンケートで70%以上の子どもが「ルールを守る」「そろえる」「自分の命は自分で守る」意識の高まりを得る
				1	計画通り実施した学級が70%未満	1	児童のアンケートで「ルールを守る」「そろえる」「自分の命は自分で守る」意識の高まりを得たのは70%未満だった
教職員・学校	特別支援教育の充実	校内委員会を活用し、ひのスタンダードの具現化を図るとともに授業のUD化を推進する。	◆サポートプランを活用して児童個別の課題を把握し、校内委員会・特別支援コーディネーター・スクールカウンセラー等と連携して組織的に対応する。 ◆ひのスタンダードを基に環境および授業を月一回は見直し、環境整備を行うとともに、授業のユニバーサルデザイン化を進める。 ◆スクールカウンセラーと連携したSSTの授業を取り入れ、個別課題の改善に生かす。	4	チェックリスト評価4が90%以上	4	チェックリスト評価4が90%以上
				3	チェックリスト評価3が80%以上	3	チェックリスト評価3が80%以上
				2	チェックリスト評価2が80%以上	2	チェックリスト評価2が80%以上
				1	チェックリスト評価2が80%未満	1	チェックリスト評価2が80%未満
教職員・学校	ICT活用教育の充実	教員のICT活用指導力の向上と児童のICT活用技術の向上を図る。	◆教員がICTを効果的に活用した授業、児童がICTを効果的に活用する授業の両方をそれぞれの学級で週に1回以上行う。 ◆タブレットパソコンの導入にあたり、講師を招いてICT研修を実施して活用方法を習得し、授業での効果的な活用を図る。	4	100%の教員が計画通り実施	4	児童のアンケートで、90%以上の子どもがICTを活用した授業が分かりやすいと答える
				3	90%以上の教員が計画通り実施	3	児童のアンケートで、80%以上の子どもがICTを活用した授業が分かりやすいと答える
				2	80%以上の教員が計画通り実施	2	児童のアンケートで、70%以上の子どもがICTを活用した授業が分かりやすいと答える
				1	計画通り実施した教員が80%未満	1	児童のアンケートで、ICTを活用した授業がわかりやすいと答えた子どもは70%未満だった
教職員・学校	幼・小・中連携教育の充実	幼（保）・小・中連携の取組を深め、異校種間の接続をスムーズにするための指導改善に役立てる。	◆園児と児童との交流を行い、小学校入門期における学校生活を円滑に適應できるようにする。 ◆小・中教員による合同授業参観・授業参加（TTや出前授業）・協議会等の計画を立て、教員相互が学び合う。連携に関する計画を全員ステップ4を目標にする。	4	90%以上の教員が連携をはかり、指導内容の連続性・系統性を理解し指導に役立てることができた	4	連携に関する計画のステップ4まで実践した教員が80%以上
				3	80%以上の教員が連携をはかり、指導内容の連続性・系統性を理解し指導に役立てることができた	3	連携に関する計画のステップ3まで実践した教員が80%以上
				2	70%以上の教員が連携をはかり、指導内容の連続性・系統性を理解し指導に役立てることができた	2	連携に関する計画のステップ2まで実践した教員が80%以上
				1	連携をはかり、指導内容の連続性・系統性を理解し指導に役立てることができた教員は70%未満だった	1	連携に関する計画のステップ2まで実践した教員が80%未満
学校・家庭・社会・地域	学校、家庭、地域・社会が一体となった「つながりによる教育」の推進	PTA・地域支援本部・自治会・地域人材などを活用し豊かな体験活動や学校環境整備を行う。	◆家庭学習のススメの啓発を行う。 ◆教職員がPTA活動や地域行事、育成会等に積極的に参加する。 ◆学校支援ボランティア等を活用し、豊かな体験活動や学校環境整備を行う。 ◆学校HPを毎日更新するとともに、学年学級便りや学年単位のTV画像配信等、積極的な情報公開・広報を継続する。	4	90%以上の教員が計画通り実施	4	児童のアンケートで90%以上の子どもが「体験活動や講師を招聘した授業は楽しい」と答えている
				3	80%以上の教員が計画通り実施	3	児童のアンケートで80%以上の子どもが「体験活動や講師を招聘した授業は楽しい」と答えている
				2	70%以上の教員が計画通り実施	2	児童のアンケートで70%以上の子どもが「体験活動や講師を招聘した授業は楽しい」と答えている
				1	計画通り実施した教員が70%未満	1	児童のアンケートで「体験活動や講師を招聘した授業は楽しい」と答えている児童が70%未満だった

※評価指標・評価基準は、2の段階を現状としています。